

## 小倉セメント製品工業が JAI に資本参加しました

北海道・関東・九州のプレキャストコンクリート製品メーカー3社が連携して  
日本アクシスインベストメント（JAI）を通じた海外展開を推進します

- 株式会社武井工業所・株式会社上田商会・トヨタ工機株式会社の共同出資会社であり、海外への事業投資を目的とする株式会社日本アクシスインベストメント(JAI、2019年2月設立)に小倉セメント製品工業株式会社（福岡県北九州市小倉北区、代表取締役 上田泰博、www.kc-kokura.com）がこのたび資本参加しました。今後、共同で JAI を通じた海外事業を実施いたします。
- これにより JAI の資本金は 1480 万円、出資比率は武井工業所・上田商会・小倉セメント製品工業が各 32.43%、トヨタ工機 2.7%となりました。
- JAI と日印合弁企業 Fuji Silvertch Concrete PVT. Ltd. (FSC) が共同出資にて設立を進めていた Fuji Infrastructure Technologies Pvt. Ltd. (FIT) のインド・グジャラート州における会社設立登記が 2019年5月30日に完了いたしました。
- FIT はインドの国家プロジェクトとして現在整備が進められているスマートシティ（AURIC、マハラシュトラ州アウランガバード市シンドラ地区）にて工場用地（約 63,000 m<sup>2</sup>）の取得を進めています。

小倉セメント製品工業は道路用コンクリート製品では九州地区で最初に日本工業規格表示許可（JIS）を取得した1935年創業のプレキャストコンクリート製品メーカーです。

武井工業所・上田商会と同様に機械設備や型枠等のプレキャストコンクリート製品の生産に必要な設備の多くをトヨタ工機が供給しています。また、FSC の日本側出資社である不二コンクリート工業（佐賀県武雄市、代表取締役 入江俊介）との関係も深く、関係各社は互いにあらゆる部門や階層において永年に亘り人的交流をもっています。

同社の参画により、人材や資金など各社の経営資源を用いた JAI を通じての FIT に対する支援体制がより強固なものになります。

なお、JAI と FSC の共同出資による FIT のインドでの会社設立登記が 5月30日に完了しました。現在、FIT では工場用地の取得契約、現地での人材採用等を進めています。今後は赴任者の現地での生活環境の確保、工場の詳細設計や工事発注など 2020年8月の生産開始に向けた動きをさらに加速してまいります。

お問い合わせ先

株式会社武井工業所 常務取締役管理本部長 横田 一人、管理部長 伊藤 健一

Tel: 0299-24-5200 Fax: 0299-24-5222